

文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	令和	年	月	日	決裁	令和	年	月	日
議長	副議長	局長	副主幹	係長	主査	担当							文書取扱主任		

## 第6回 総務文教常任委員会 会議録

開催年月日	令和5年7月21日(金曜日)	開会9時54分	閉会10時25分
開催場所	第二・第三委員会室		
出席委員	安樂、荻野、高橋、好川、福井、木下、三上、山口、	事務局	深村局長
	柴田、関藤		壽崎副主幹
欠席委員	なし		山本主査
説明員	別紙のとおり		
議件	別紙のとおり		
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について		
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、報告済みとした。		
	(1) 財産の取得について(スマイルビル取得関連)		
	(2) ロングメド一町との姉妹都市提携に向けた経過報告について		
	2 その他について		
	市民団体との意見交換会に係る教育委員会からの説明について委員長より提案があり、委員に了承された。		
	3 次回委員会の日程について		
	正副委員長に一任することとした。		
	上記記載のとおり相違ない。 総務文教常任委員長 安樂良幸 ㊞		

## 第6回 総務文教常任委員会

R5.7.21 (金)10:00～

第二・第三委員会室

開 会 9:54

委員長 ただいまより、第6回総務文教常任委員会を開会いたします。

### 委員動静報告

委員長 委員動静ですが、委員は全員出席しています。田村議員、寄谷議員、藤田議員に傍聴を許可しております。議長に出席をいただいております。報道として、株式会社北海道新聞社、株式会社空知新聞社に取材を許可しております。

### 1 所管からの報告事項について

委員長 それでは、所管からの報告事項に入りますが、◎については議案関連でございますので、事前審査に当たらないようご留意をお願いいたします。

(1)、財産の取得（スマイルビル取得関連）について説明を求めます。

#### (1) 財産の取得について（スマイルビル取得関連）

加地部長 私から詳細説明の前に一言申し添えさせていただきます。

スマイルビルの取得につきましては、過日開催の7月11日の臨時会におきまして、取得に係る補正予算の議論および各会派から補正予算を可とするお立場での討論をいただき、可決をいただきました。誠にありがとうございました。補正予算可決後、契約先との協議を鋭意取り進め、7月13日に仮契約の締結に至りましたことから、7月24日開催の臨時会に財産の取得に係る議案を上程させていただきたく、この後担当のほうから詳細について説明をさせていただきます。どうぞよろしくをお願いいたします。

(別紙資料に基づき説明する。)

山下係長

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 なしということですので、(1)については報告済みといたします。

ここで所管の入替えをいたしますので、暫時休憩といたします。

休 憩 9:59

再 開 10:00

委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

(2)、ロングメド一町との姉妹都市提携に向けた経過報告について説明を求めます。

#### (2) ロングメド一町との姉妹都市提携に向けた経過報告について

(別紙資料に基づき説明する。)

鎌塚課長補佐

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

三 上 何点か質問させていただきます。

まず、そもそもの問題なのですが、今お聞きしたら人的交流を含めて子供たちの人材育成、そういった目的がしっかりあるのですけれども、いつ姉妹都市の提携を計画されたのか。なぜこういうことを言うかということ、以前質問したときには理事者の皆さんもよく分かっておらず、議会からロングメド一町との姉妹都市提携についての説明を所管に催促して、ようやく今回委員会に事案として上げられてきたという経過がございます。ですから、まずいつ計画されたの

かをお聞きしたいと思います。

2点目は、市長が現地に行かれるということですが、これまでジュニア大使がロングメドー町に派遣されていましてよ。コロナ収束後に交流事業を再開するために、今まで関わってきた担当者の方との関係構築を目的としているのかを確認したいと思います。

3点目、まず平成20年にロングメドー町との関係において、教育交流促進に関する覚書を交わした。平成24年には、友好交流都市宣言を行った。そして、平成27年に滝川西高とロングメドー高校が姉妹校盟約宣言を交わしたと代表質問で市長が答えられていたのですが、このそれぞれの目的と役割をまず伺っておきます。そして、この3つの覚書などが今回の提携とどう違うのか、どのような目的があるのか、はっきりさせていただきたいなと思います。

4点目、先ほど説明されました、姉妹都市提携を行うことで市民の理解を深めることができるという話がありました。確かにそうなのですが、今、市民生活は物価高で、大変苦しい状況でございます。電気は上がる、食料品も上がる。そういう中で、果たして本当にこの時期に、海外に行くということが市民に受け入れられるのかどうかということを確認したいなと思っております。来春、ロングメドー町から訪問団一行が滝川に来ていただけるということ聞いておりますけれども、姉妹都市提携が来滝の条件なのかどうかということも併せて伺います。

鎌塚課長補佐

ただいまのご質問にお答えをさせていただきます。

まず、1点目、いつ計画されたのかということでしたが、先ほどもご説明させていただきましたとおり、姉妹都市提携をして安定的な関係性を結びたいという思いで動き出したのは、今年の2月、ロングメドー高校から交流の関係者が来られて、先方の思いを受け止めた中で、姉妹都市のような安定的な関係性が必要であろうという思いに我々も至りました。当初は事業再開に向けて今後どういう手法を進めていくべきかということで、まずはジュニア大使のいきなりの再開ではなく、今年は最少人数の関係者が現地へ出向き、事業再開に向けた議論を進めていきたいということで最小限の予算を計上して確認させていただいたという流れがございます。ですので、いつ計画されたかというご質問に対しましては今年の2月以降の考え方で今に至っているというふうにお答えさせていただきます。

2点目のジュニア大使の再開に向けての担当者間の関係再構築ということですが、皆さん御存じのとおりコロナウイルス感染症の影響で、4年間事業が実施できない状況にありました。両市において過去からこの事業に携わっていた方々もだんだん少なくなっている状況にあります。事業再開以降の体制をしっかりと整えるためにも、関係者の再構築、さらには新規の関係者へのノウハウの引継なども含め、新たに關係していく人たちを増やしていくといったことが再開に向けた重要な取組かなというように考えております。

3点目のご質問ですが、代表質問の際にも答えさせていただきましたが、これまでロングメドー町と過去17年間、交流を続けていく中で、その都度宣言、覚書等々を交わしてきました。また、高校の教育現場においても姉妹校という関係性を結んできました。姉妹都市提携と何が違うのかというようなご質問ですが、先ほどからお話ししていますように、やはり今後将来的に末永く安定的に事業を実施していくために公式的な環境が重要だということで、改めて姉妹都

市というような体制をつくっていきたいというところが一番の思いでございます。では、これまで交わしてきた覚書、宣言、姉妹校とはそれぞれの何が違うのか、それぞれにどういう目的があったのかというところ、やはりその都度必要に応じて教育の目線ですとか、両市が共に交流していく中で向上し、発展していくという思いの中でそれぞれの調印を行ってきていますので、一度交わしたものがあからそれでもいいということではないというふうに私たちは思っております。お答えとして、ずれているかもしれませんが、姉妹都市という公式的な立場をいま一度整理して、未来永劫、末永く安定して交流ができる環境を設定していきたいという思いがございます。

4点目、最近の物価高騰、エネルギー高騰で市民生活も困窮している中、今が海外に行くタイミングなのかというご質問でございますが、確かに訪問する時期につきましては、様々なご意見があると思います。先ほどの説明とも重複してしまいますけれども、やはりこれまでの交流を積み重ねてきた経過、結果、そして、先方の姉妹都市提携の希望や両自治体の将来を考えたときに、今このタイミングで姉妹都市提携を結ぶのがベストではないかと判断しました。訪問時期として何が正しいのかというところはなかなか難しいところはございますが、相手もいることですので、まさに今であろうというのが所管の判断でございます。

また、先方から来春に滝川のほうに訪問したいというお話を受けております。ご質問にありました、姉妹都市の提携の有無が来滝の条件かということですが、それが条件ではございません。教育交流の一環としてこれまでも続けてきたことですので、我々のジュニア大使派遣事業同様、ロングメド一高校の事業として、コロナが少しずつ落ち着いてきた中で事業を再開できるタイミングではないのかということで、来滝の事業再開というような流れです。

委員 長  
福 井

ほかに質疑はございますか。

ロングメド一町との姉妹都市提携について、とてもいいことだとは思いますが、下世話な心配かもしれないのですが、スプリングフィールド市のほうに対して、隣町であるロングメド一町と姉妹都市提携をしますよというような話は事前に行っているのでしょうか。例えばスプリングフィールド市が、隣の砂川市と姉妹提携しましたよと言ったら、正直滝川市はあまりいい気分にならないと思うので、そういうような流れというのは何かお話等をしたりとか賛同を得ているのかなと思って、それだけ疑問だったのでお伺いします。

鎌塚課長補佐

ただいまのご質問ですが、先ほどからお話ししておりましたとおり、スプリングフィールド市とは平成2年からジュニア大使訪問団派遣事業を行っており、平成5年姉妹都市提携を結んで、それ以後はスプリングフィールド市を中心に交流事業を進めてまいりました。しかしながら、スプリングフィールド市では、経済的な部分も含めて安全にプログラムが実施できない状況となり、当時スプリングフィールド市で交流事業を中心に担っていただいていた方とロングメド一高校で教員をしていらっしゃった方との交友関係もあり、その2人が中心となって、またそれぞれの自治体の方のご尽力によってこれまでロングメド一町との交流事業が進んできているという中にあります。

平成5年に姉妹都市提携を交わして以降進めてきた、スプリングフィールド市との長年の実績というか関係性、そこは重要であるべきと思っておりますし、ロングメド一町と姉妹都市提携を結んでいきたいという思いについても当然ス

プリングフィールド市側に伝えてあります。決して今まで関係を構築してきたスプリングフィールド市をないがしろにするわけではございませんし、姉妹都市という行政間の関係性を重んじた上で、国際感覚を兼ね備えた青少年の人材育成プログラム実施に必要な環境整備を行うため、ロングメドー町にも協力いただいておりますので、当市とスプリングフィールド市との間柄に問題は生じないというふうに判断しております。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

平川課長

今鎌塚補佐のほうからいろいろご説明申し上げましたけれども、本当に交流の継続は人と人とのつながりが基本というふうに思っています。姉妹都市提携という担保があるということで、担当者が代わってもしっかりと交流を積み上げ、継続していくことができるというふうに思っています。この件につきましては、冒頭繰り返しになりますけれども、第3回定例会に上程をさせていただく予定でおりますが、ロングメドー町との姉妹都市提携については議員の皆様ぜひご賛同いただいた上でロングメドー町に訪問し、締結を結んでいきたいというふうに考えておりますし、その際にはぜひ議会側からも一緒にご同行いただければというふうに考えてございますので、ぜひご検討いただきますようよろしくお願いたします。

委員長

説明が終わりました。

(2)については、報告済みといたします。

所管については、退室を願います。

## 2 その他について

委員長

その他についてですが、委員のほうから何かございますか。ないですか。

(なしの声あり)

委員長

事務局からは、何かございますか。

(なしの声あり)

委員長

私のほうから1点連絡がございます。前回の総務文教常任委員会で委員の皆さんにお話ししました学校関係者との意見交換会 の件で、空知北学区の高校の間口の現状のお話を7月24日の臨時会終了後に教育部のほうから説明をしていただきます。短時間で終わる予定ですので、情報を頭の中に入れていただいて、それを基に8月に教育関連の方たちとの意見交換会ということで進めたいというふうに思っております。よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長

では、そのように進めたいというふうに思います。

## 3 次回委員会の日程について

委員長

次回委員会の日程につきましては、委員長、副委員長にご一任いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委員長

以上で、第6回総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉 会 10:25

## 第6回 総務文教常任委員会

日 時 令和5年7月21日(金)  
午前10時00分  
場 所 第二・第三委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶(委員動静)

1 所管からの報告事項について(◎印は議案関連)

《駅周辺整備部》

◎(1) 財産の取得について(スマイルビル取得関連)

(資料) 駅周辺整備課

《総務部》

(2) ロングメドー町との姉妹都市提携に向けた経過報告について

(資料) 企画課

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会

令和5年7月18日

滝川市議会議長 山本正信様

滝川市長 前田康吉

総務文教常任委員会への説明員の出席について

令和5年7月11日付け滝議第62号にて通知がありました第6回総務文教常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

総務部長	和田英昭
総務部企画課長	平川泰之
総務部企画課長補佐	鎌塚誠
駅周辺整備部長	加地幸治
駅周辺整備部駅周辺整備課係長	山下亮輔
駅周辺整備部駅周辺整備課主任級主事	小諸将司

(総務部総務課法制文書係)